

学校の先生

だけではありません



大阪教育大学 教育協働学科
OSAKA KYOIKU UNIVERSITY

大阪教育大学 × Sky株式会社 SPECIAL TALK

教育協働学科を卒業した学生が感じる、大学で身についた社会で活かせるスキルとは？
大学、卒業生、企業の視点から探ります。

Sky株式会社

卒業生

大阪教育大学

日垣さん

×

川畑さん

×

町頭先生



日垣 義弘
Sky株式会社
ICTソリューション事業部開発部

川畑 尚平
教育協働学科 理数専攻
数理情報コース (令和3年3月卒業)

町頭 義朗
大阪教育大学
教育協働学科長

専門分野の知識はもちろん コミュニケーション力やプレゼン力がついた

町頭 教育協働学科は平成29年に設立されました。我々は教員養成系の大学ということで、基本的には教員を育てる学校です。しかし、これからの教育現場には教員を養成するだけでは足りないだろうという流れがありました。企業や地域など周りから教育を支えていくということを考えなければならぬ。そうしてできたのが教育協働学科です。川畑さんが、ちょうど1期生になるんですよ。

川畑 私は高校時代に興味があったのが教育、数学、情報の3つの分野で、それを同時に幅広く学べる学科、大学が大阪教育大学の教育協働学科でした。結果的に教員にはなりませんが、教育をベースにした上で数学と情報の2つを専門的に学べるというのが魅力的でした。大学では授業を通して、専門性の他にもコミュニケーション力やプレゼン力がついたなと感じています。実際に町頭先生の「論理と数理パズル」という授業での、チームのメンバーで問題を作成しあったり、それを他の方に解いていただいたり、そういった経験が学びに繋がったのだと思います。

町頭 教育協働学科としても、学科名にもありますが「協働」を大切にしています。他人との協働というのを強く打ち出して、授業にも反映できるようカリキュラムを組んでいます。

日垣 実際に会社でも、彼にはコミュニケーション力と積極性があります。それが大学経験からくるものか、個人の資質なのかかわからないですが、そういう面はありますね。

川畑 そういった場数が大学で多かったのも、そのなかで伸びたのかもしれないですね。

町頭 教育協働学科は先生だけを育てるわけじゃないですからね。例えば私の専門は数学ですが、数学がそんなに得意じゃない生徒に、学校内外からどうやってアプローチしていくかといったような視点は常に持ってもらえるように教えています。川畑さんは数理情報コースだったけれども、そこから今の会社に入社したの？

川畑 そうですね。大学で3つの分野を学んで、じゃあ実際にどういった仕事をしたいか考えた時に、プログラミングや開発の仕事をしたいと思ったのがきっかけでした。自社製品を開発するにあたって、幅広いいろんな経験を積むことができるという点と、チームで協力しながら仕事を進める「ALL Sky」という言葉があるんですが、大学で学んだチームで何かをすると

いう経験を社会人になっても活かせたらいいなと思い入社を決めました。

チームの中でいい意味でおせっかいを焼く そんな人間を育てたい、そうなって欲しい

日垣 川畑さんの学生時代はどんな学生だったんですか？

町頭 教育協働学科の目玉の授業として、教育コラボレーション演習という授業があるんですが、本来3年生で行くところ、初めてだったということで2年生の時に試行しようということになったんです。そこで誰が行かないかなとなったときに、彼が手を挙げてくれて。いち早くコラボレーション演習をやってくれたっていう、積極的な子でしたね。

日垣 仕事は手を挙げてやるシーンというのはあまりないんですが、私としては、彼は自分が与えられた仕事をより深いところや広いところまで色々やってくれるという感覚があるんで、それも一種の積極性かなと思います。与えられている以上にやるうっていう気持ちはあるのかもしれないですね。なかなか貴重な人材だと思いますよ。

それと、すごくよく気づきます。川畑さんだから気づいたというようなこともありますね。彼は4年目なんですが、みんなが気づ

かないところに気づいてくれたりするんで、ありがたいですね。川畑さんをお願いすれば、という部分もあったりするんで安心感があります。

川畑 ありがとうございます。4年目になり任せていただける分野も増えて、できることや得意なことが見つけれられてきているかなと思います。今後は自分だけの知識に留めず、周りの方、チームとしての財産となっていくように、自分が得たことをチームでシェアできる力というものをもっと身につけていきたいなと思っています。

日垣 先ほど出てきた「ALL Sky」は、自分のためにというだけではなくて、チームのため、他の人のためといった、チームや組織という視点で判断して行動できるってということが求められます。多分それは会社だけの話ではなく、地域などでも一緒だと思います。

町頭 私は常々学生には「おせっかいな人間であれ」と、そういう言い方をしています。おせっかいって、子供が泣いているときに飴をあげるとかそういうことではなくて、色々なことを考えて、チームの中でおせっかいを焼いてくれるような、そういういい意味でおせっかいを焼ける人間を育てたい、そうなって欲しいと思っています。

教えて
センパイ！

Q & A

他部署で働く卒業生にもお話を伺いました。
マルチに活躍する大教大生の魅力をお届けします。

— 大学ではどのようなスキルが身につきましたか？

岸根 授業内で行ったディベートの経験を通し、情報収集力や情報を取捨選択するスキル、理由と根拠をもって意見を述べるスキルが身についたと思います。また、教育実習で培ったコミュニケーション力も日々活かしていると感じています。

— Sky株式会社を志望した理由を教えてください。

岸根 「SKYMENU」という教育に関する商材があることを知り、そこから興味を持ったのがきっかけです。選考を進むなかで面接官の人柄や「All Sky」の社風に惹かれ、明るい会社だなという印象を受けたので入社を決めました。

— 今後の展望をお聞かせください。

岸根 リーダーを任せていただくことになったため、まずは一人でしっかり対応できるようになりたいと考えています。また、いずれはお客様と関わる経験を積み、自身で仕事を獲得できるように成長していきたいと思っています。



卒業生 (令和5年3月卒業)

岸根さん



Sky株式会社

松本さん

— 岸根さんはどのような人柄ですか？

松本 人柄は一言でいうと、真面目。全てに関して真面目にやってくれているなと感じていて、コツコツと頑張ってくれています。今後はリーダーを任せる予定なので、自分だけでなく他のメンバーを率いていってくれることを期待しています。

— 企業からみる現在の若手社員の強みは どのようなところでしょうか。

松本 基本的に優秀です。我々が1から3くらいまで話せば、その後自分で10までの形にしてくれる。他にもディベートなど我々の時はなかった授業で得た、自分の論点を持って話すという経験は、仕事でも活かしているのかなと思います。

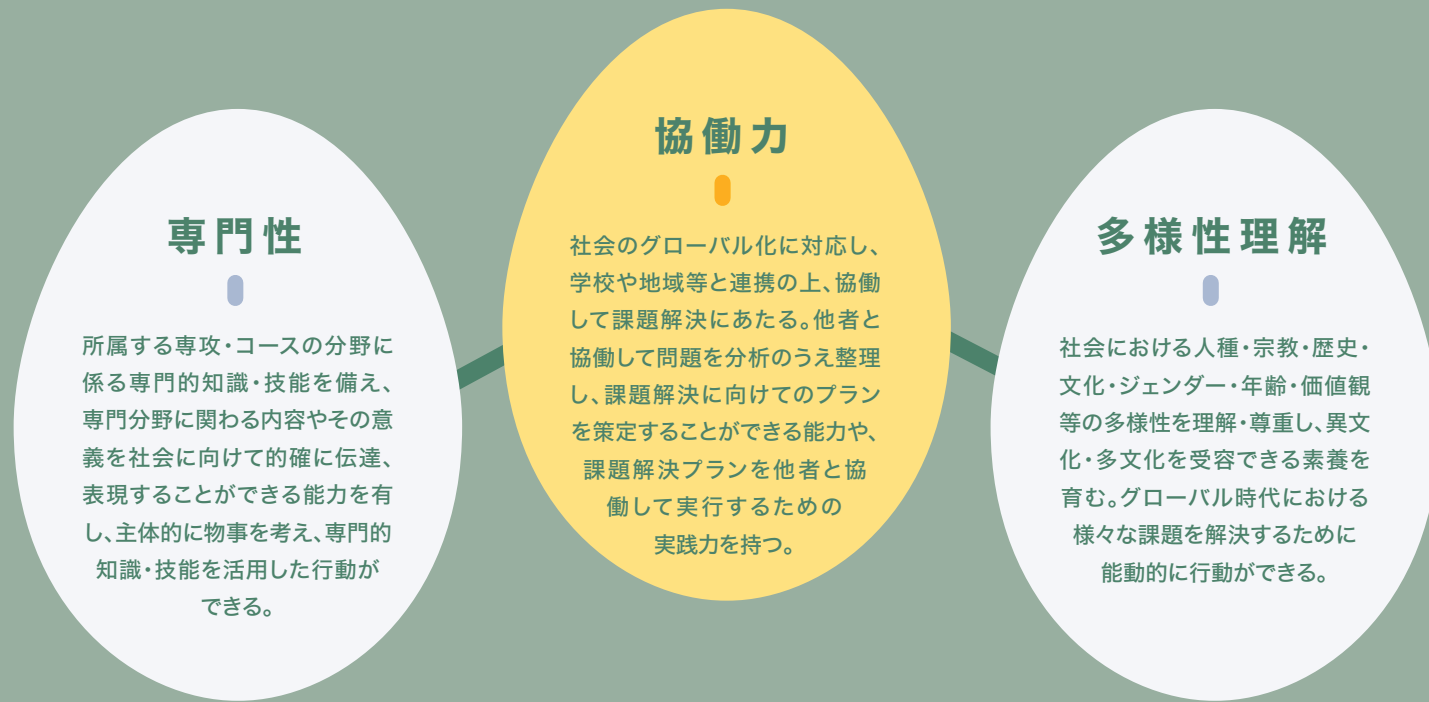
— 仕事での岸根さんの印象を教えてください。

松本 何事もよく気がついて、行動力があります。自分から何かをしたいといった姿勢が見えるのが素晴らしいなと思います。あとは、私はかなり年齢が離れていますが、そういった社員にも普通に話せていて、物怖じしない人だと感じています。

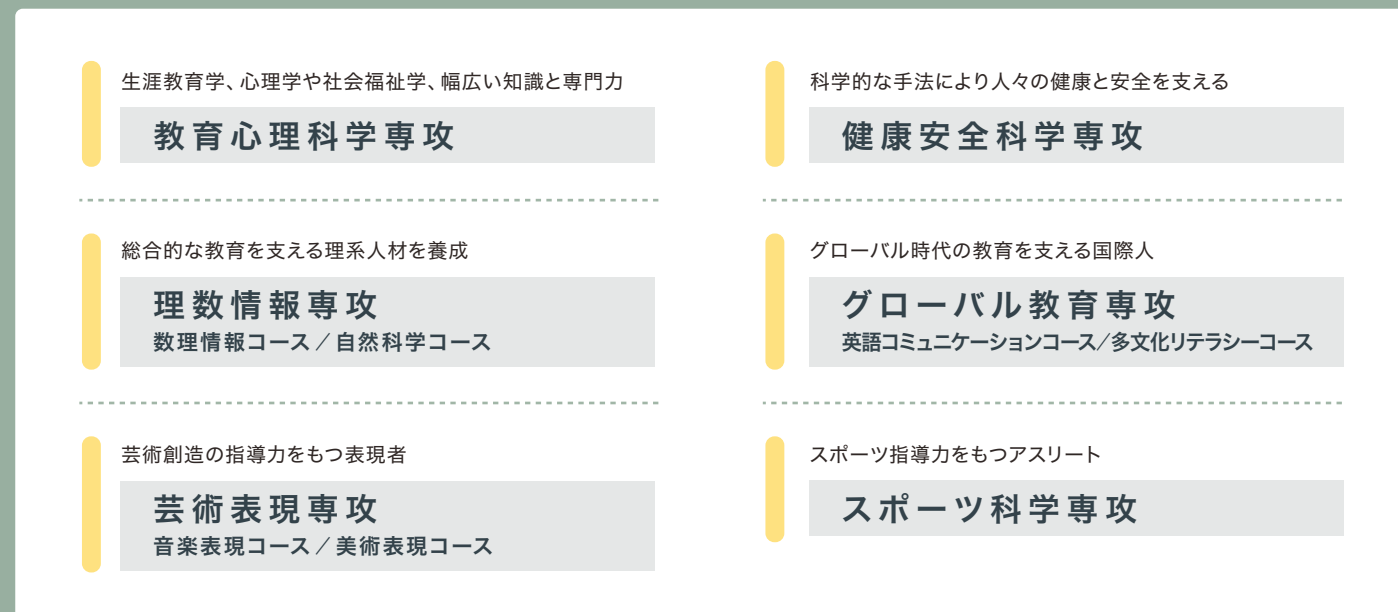
教育協働学科について

教育協働学科では、総合的な教養に加え、教育マインドと専門性の高い能力を身につけ、学校を取り巻く地域や社会を含む「チーム学校」の中心メンバーとなる人材を育成。教育的な視点から学校・家庭・地域・社会と連携協働し、多様な教育課題の解決を図れるような人材の育成をめざす学科です。

教育協働学科 3つの柱

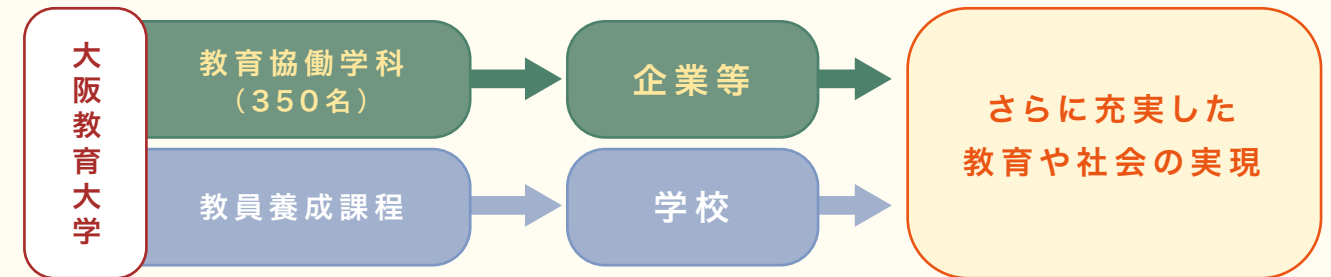


教育協働学科 専攻・コース紹介

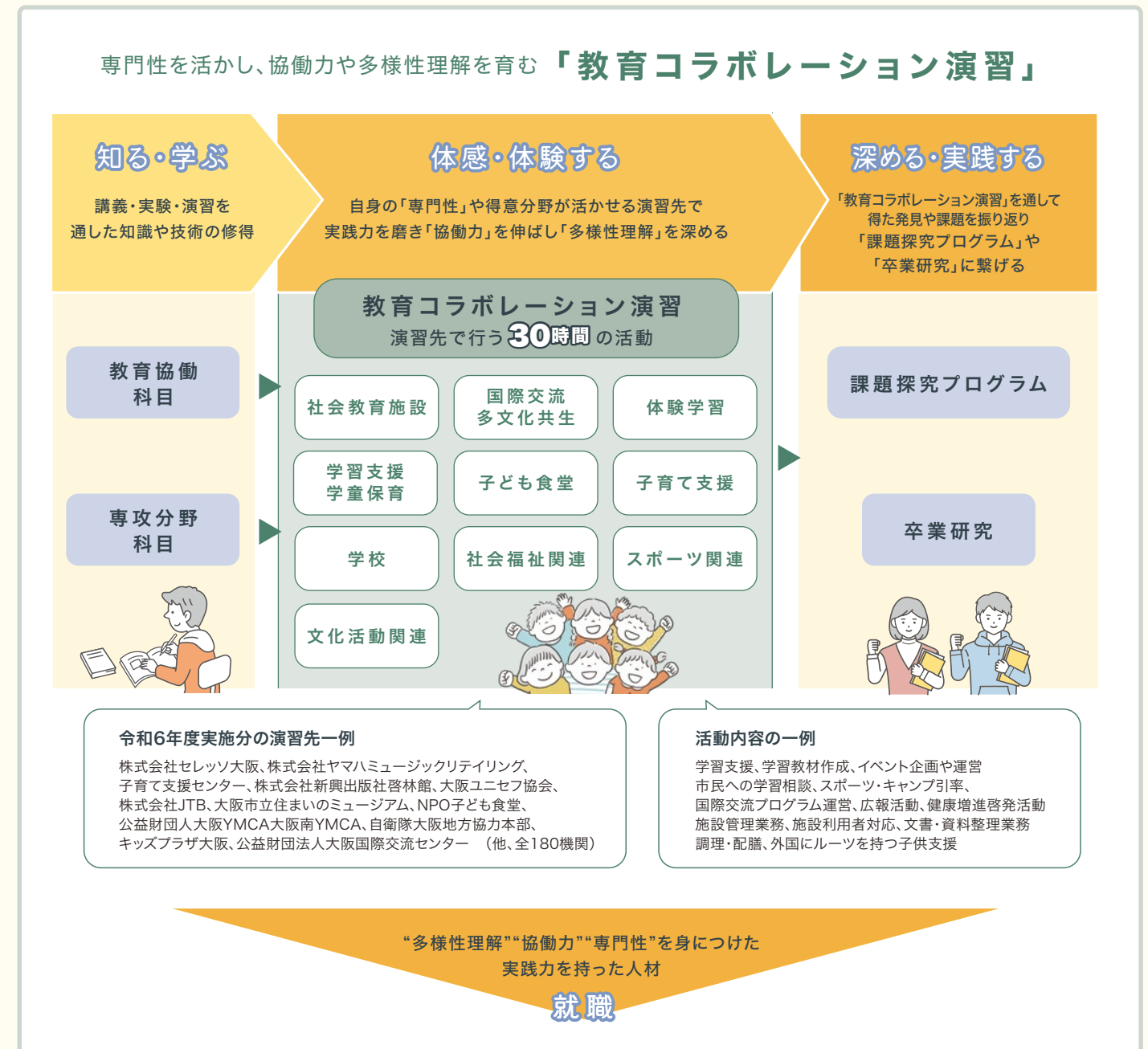


教育協働学科と教員養成課程との違い

教育協働学科は“社会でのさらに充実した教育の実現”の為に、
さまざまな面から教育や豊かな暮らしを支援する企業で活躍できる人材の育成を行なっています。



教育協働学科の **学び** の特徴



在校生インタビュー

教育大学だからこそ学べる教育的視点と、各分野の専門性が身に付く教育協働学科。どのような力が身に付いたと感じているのか、大学で学んでいる在校生に話を聞きました。具体的な授業内容から卒業後の進路についてまで、等身大の教育協働学科の学生たちの声をご紹介します。

健康安全科学専攻



中川さん

私は健康安全科学専攻に所属し、学校の安全教育・安全管理などについて学んでいます。授業では、自分たちが調べたことや学習したことを授業で発表する機会が多く、自然とプレゼン力がつく環境です。どのように情報を整理し、発表することで聴衆にわかりやすく伝わるのかを学ぶことができました。また安全教育・安全管理について学ぶ中で、私の中で「安全」に関する仕事に従事したいという想いが芽生えてきました。卒業後は人々の生活の安全に寄り添える仕事ができる業界や企業で、学んだ知識を活かし貢献していきたいです。

グローバル教育専攻 英語コミュニケーションコース



諸見謝さん

私は教育協働学科の英語コミュニケーションコースに所属しています。教員養成課程ではなく教育協働学科を選択したのは「英語」への関心と「教育」への関心が別だったからです。「教員養成の英語」ではなく、別々に学べるのが私にとって最適な環境だと思いました。教員という道に限定せず様々な学び方ができるのが、この学科の特徴です。現在は英語をはじめ、言語学を中心に学んでいます。教育に関する授業も、実践的な内容から理論的なテーマまで幅広い領域に触れられるので、絶えず好奇心が刺激されています。

グローバル教育専攻 多文化リテラシーコース



宋さん

大学では日本の文学や日本語、ヨーロッパの教育環境などについて学んでいます。特に日本の文学に興味があり、より深く学んでいる最中です。なぜ世界中で日本の文学は人気があるのか、その理由が知りたいと思っています。卒業後は公務員を志望しており、特に市役所で働きたいと考えています。私は日本に留学して、日本についてもっと知りたいという思いが膨らんでいきました。日本に住む人々が日常的に利用する市役所で働くことによって、より身近な日本を知ることができると思っています。

教育心理学専攻



町田さん

私は心理学分野のゼミに所属し、主に自殺予防の分野について研究をしながら、公認心理師の受験資格取得を目指して日々の授業や実習に取り組んでいます。大学では心理学的素養はもちろんのこと、協働的観点で考え行動する力や、社会教育や生涯学習で学んだ社会的課題の解決に向けた集団で課題を解決するノウハウが身についたと感じています。就職後は協働力などのスキルを、職場の同期や先輩、いずれは後輩たちに還元することができるよう努めていきたいです。

スポーツ科学専攻



犬飼さん

西日本最大の教育大学でありながら、教員の養成に力を入れているのはもちろんのこと、スポーツにも力を入れているということが大阪教育大学の特徴です。とくに教育協働学科のスポーツ科学専攻では、コーチングについてなどスポーツに関わる幅広い分野を学ぶことができます。幅広い知識を習得できることは、今後スポーツに関わる様々な進路を選択する上で大きな強みになると感じています。現在は英語とスポーツマッサージを中心に学び、4年生のため卒業論文にも同時に進めています。

理数情報専攻 数理情報コース



深田さん

大学では情報セキュリティや高等教育をテーマに、有効な教育支援活動の在り方について研究しています。また「地域×数理情報」という領域をテーマに、仲間と設立したNPO法人で、地域でのICT活用支援や科学実験教室の開催、中高生への学習場所の提供といった活動にも力を入れています。卒業後はSlerとして、大学で身につけた集団で考え実行する力を活かしていきたいです。周囲の人々とともに、これからの日々を工夫に溢れた、豊かなものにしていきたいと思っています。

理数情報専攻 自然科学コース



米田さん

私は卒業研究で、近年注目されている発光電気化学セル(LEC)の白色発光層に使われる物質の合成に取り組んでいます。教育学部でありながら、こうした専門的な実験に取り組むことができるのも、教育協働学科の特徴です。同時に教育学部ですので、教育に関する知識は他大学に比べて多く学ぶ機会があったと感じています。教員だけでなく、どのような仕事においても人と接する機会や人に教える機会は多くあると思います。そういったシーンで学んだことを活かしていきたいと考えています。

芸術表現専攻 音楽表現コース



藤木さん

音楽表現コースではオーケストラや室内楽などの仲間と演奏する機会が多いのが特徴です。演奏を通し課題と向き合い、他者と協働する力を養うことができます。また、教育学についてもしっかりと学べるため、教育に関心がありつつも、音楽も学びたかった私にとって、どちらも深く学べる教育協働学科はとても良い環境だと感じています。卒業後については、現段階で大学院への進学と就職のどちらにも関心があるため、どちらの道を選んでも後悔のないよう、しっかりと準備を進めていければと思っています。

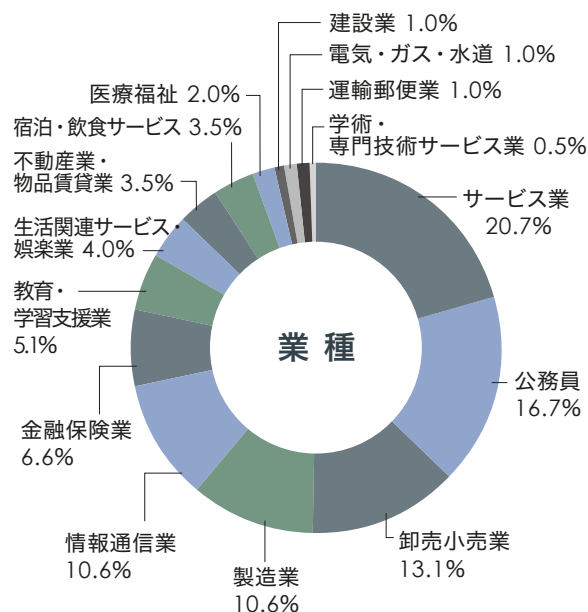
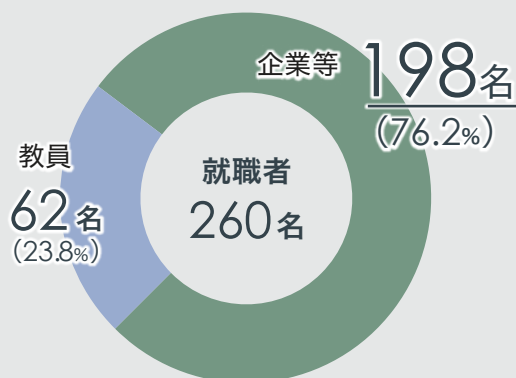
芸術表現専攻 美術表現コース



山下さん

所属ゼミではポスターやチラシなどのデザインについて専門的に学んでいます。デザインは目的が存在するものです。授業では、デザインしたものが目的と合致していなかった場合、どのようにアイデアを作り替えていくかを考え、試行錯誤しながら制作します。そのため、自然と多角的な視点で物事を見る姿勢が身につきました。卒業後はデザインだけでなく、企画など新たなアイデアが必要となるシーンで、一つの考え方にとられない柔軟な発想力を活かしていきたいと考えています。

就職者の内訳



なぜその職種につきたいのか？

在校生の志望動機



人々の生活の安全に
寄り添える仕事がしたい
と思い、警備業や
サービス（インフラ）業に
興味を抱いています。



在学中に学んだことを
活かしつつ
新しいスキルを
身につけたいと思い、
IT企業を志望しました。



デザインが日常生活に
欠かせない存在である
ことに面白さを感じ、
ぜひ挑戦したいと
思っています。

採用担当者様へ

求人のお申込みにつきましては、右記の二次元
コードより企業情報などをご入力の上、お申込みを
お願い申し上げます。


<https://forms.gle/WK2p28ZtDhwcE5a5A>


国立大学法人

大阪教育大学

キャリア支援センター（事務窓口：学生支援課就職係）

〒582-8582 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1

TEL.072-978-3307/3318 FAX.072-978-4007

Email shushoku@bur.osaka-kyoiku.ac.jp